一般社団法人 日本総合健診医学会
2021年度　社員総会並びに日野原重明賞授与式のご報告

2021年度一般社団法人日本総合健診医学会の定時社員総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響からWEB方式で本学会第49回大会の２日目、2021年２月20日（土）午後１時より開催されました。

最初に福武勝幸理事長から、次の要旨のご挨拶がありました。

・新型コロナウイルス感染症によって日本の環境が大きく変わり、施設の皆さまも大変なご苦労をされていることと思う。こういう中で健診をさらに発展させて国民の健康を守るために健診を進めていかなければいけないので、我々の一層の努力が必要である。
・小松淳子大会長には、難しい環境の中で大会を開いていただき、また西﨑泰弘大会支援本部長にもご協力をいただいた。
・名誉大会長の本間之夫先生（日本赤十字社医療センター院長）にもご協力賜り感謝している。
・WEB大会はいつでも聴けるというWEBならではの利点を生かして、多くのセッションを聴いていただき、健診の発展にご協力願いたい。
・私の基調講演の中では、新型コロナウイルス感染症の問題を採り上げている。国民の皆さまが健診を遅滞なく受診できる環境を整えていくことが、健診学会の役割と考えている。

続いて、小松淳子大会長から、先ずは、開催に当たり、会員の皆さまと関係者の方々へご協力をいただいたことへのお礼がありました。大会の一部講演は、ライブ配信での開催の準備をしていたが、第２回目の緊急事態宣言のため、すべての演題をオンデマンド配信とさせていただいた。どの講演も聴きごたえのある、内容の充実したものばかりなので、是非、多数の講演をご視聴願いたい、とのご挨拶がありました。

次に、総務担当の萎沢利行副理事長より、定足数は満たされているとの報告があり、福武勝幸理事長が議長となり、議事が進められました。

議事：
１号議案　2020年度事業報告の件
２号議案　2020年度決算報告の件
３号議案　監査報告の件
４号議案　2021年度事業計画案の件
５号議案　2021年度予算案の件
６号議案　審議員選任の件
７号議案　理事選任の件
８号議案　監事選任の件
９号議案　次々期（第51回）大会長任命の件
10号議案　特別会員推薦の件
以上のすべての議案が、議場からの異議無く承認されました。

６号議案では124名が審議員として承認されました。（資料１ご参照）
７号議案では、４名が退任して次の15名が理事に選任されました。
再任11名：福武勝幸先生、西﨑泰弘先生、林　務先生、田内一民先生、天野隆弘先生、山上孝司先生、加藤秀平先生、増田勝紀先生、小松淳子先生、髙橋敦彦先生、髙木重人先生
新任４名：樫原英俊先生、浜田　宏先生、井上　詠先生、五関善成先生
（資料２ご参照）
８号議案では、萎沢利行先生１名が選任されました。（資料３ご参照）
９号議案では、五関善成先生（全国土木建築国民健康保険組合総合病院 厚生中央病院 循環器内科統括部長）が承認され、第51回大会長を務めていただくことになりました。
10号議案では、学会に長年多大な貢献をしていただき、この総会で退任される監事の小川哲平先生と理事の大橋秀一先生の２名が特別会員として承認されました。
社員総会終了後、第50回（次期）大会長と第51回（次々期）大会長のご挨拶がありました。
最初に第50回大会長の石垣洋子先生（医療法人社

団進興会　せんだい総合健診クリニック　院長）から、会場は仙台で「人生100年時代の健診」をテーマとし、後で良かったなと思われる大会にしたいのでご支援賜りたい、との力強いご挨拶がありました。

日程：2022年１月28日（金）、29日（土）
場所：ウェスティンホテル仙台
メインテーマ：人生100年時代の健康診断
～老若男女に寄り添った健診を目指して～

続いて第51回大会長に決まった五関善成先生（全国土木建築国民健康保険組合総合病院 厚生中央病院 循環器内科 統括部長）から、大会長を仰せつかったことは身に余る光栄と身の引き締まる思いであるが、ニーズに合った実りある大会にしたいので、皆さまのご支援を賜りたい、とのご挨拶がありました。

最後に、日野原重明賞（健康予防科学賞）授与式が行なわれました。

今年の受賞者は、日野原先生の理念を継承してご活躍されている、聖路加国際病院病院長の福井次矢先生です。福井先生から、文章でいただいたお言葉を日野原重明賞選考委員会の林委員長が代読いたしました（本誌 NEWS p. iv　ご参照）。

以上